

第266号 大阪LD親の会「おたふく会」



おたふく

大阪 LD 親の会「おたふく会」事務局  
連絡先 URL  
[http://www.otahuku.net  
/form/otoiawase.php](http://www.otahuku.net/form/otoiawase.php)

大阪 LD 親の会「おたふく会」はLD等の発達障害のある子どもや青年の親の会です。

会報の内容について転載または一部引用をご希望の方は当会までご連絡ください  
おたふく会ホームページ URL <http://www.otahuku.net/>



## 大阪LD親の会「おたふく会」第34回総会のご案内

会員の皆さんとこの1年を振り返り、また新たな1年の活動計画を話し合います。今後のおたふく会の発展的活動のあり方を考えていく為にも、多くの会員の方のご参加をお待ちしています。3月会報に同封する会員更新手続きと一緒に総会への出欠（会場への出席・オンラインでの出席・欠席）を確認します。

日 時：5月26日(日) 13時～14時20分 (12時50分受付開始)

会 場：ドーンセンター5階 大会議室2

備 考：総会に出席される方は、5月中旬に発送する総会議案書を必ず持参してください。

募集

### 第34回総会特別企画

### 「対人関係に役立つアンガーマネジメント講座」のご案内

会員の皆さま、お待たせしました！長らく控えていたおたふく会総会特別企画講演会を会場開催します！！今回は「アンガーマネジメント」をテーマに、保護者や支援者だけでなく子ども本人へのアンガーマネジメントでもご活躍されている尾崎沙千先生を講師にお迎えしました。

発達障がいのある子どもや青年の中には「うまく伝えられずイライラが止まらない…」といった悩みや、「ついつい怒鳴ってしまう…」といった保護者の悩みを本当によく聞きますが、気持ちやストレスに上手に付き合っていける‘術’を学ぶことで、家庭・学校・職場など日々の様々な場面で活用できるアンガーマネジメントについて尾崎先生に楽しくお話していただきます。皆さまの多数のご参加をお待ちしています！

講 師：尾崎 沙千氏 (アンガーマネジメントファシリテーター アンガーマネジメントコンサルタント  
認定 ABA セラピスト ペアレントトレーナー 研修先に学校園・福祉施設で多数講演)

日 時：5月26日(日) 14時30分～16時30分 (14時20分受付開始)

会 場：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター) 5階 大会議室2 ※会場開催のみ  
大阪市中央区大手前1丁目3番49号 京阪・大阪メトロ谷町線「天満橋」駅下車、東へ約350m。

対 象：おたふく会会員およびその家族 (保護者・子ども)

定員 70名 ※定員に達した場合は会員の申込を優先し、家族分の申込をお断りすることがあります。

参加費：無料

申 込：3月会報に同封する会員更新手続きの特別企画申込欄に参加者全員のお名前を記入

# 会員更新手続きおよび会費についてご注意ください

重要

継続手続きの時期になりました。更新手続き書類と返信用封筒を3月会報に同封しています。必要事項のご記入と年会費の納入を早めをお願いいたします。

## <更新手続き書類について>

- ・正会員の方…2024年度更新等手続き書 【返信用封筒に入れ4月16日必着】  
新年度はお子さんの進路に合わせて、更新手続き書の所属グループを選択してください。  
「幼小中グループ」……未就学および小学校・中学校在籍のお子さんの保護者  
「高大グループ」……中学卒業後、進学および進学希望のお子さんの保護者  
「青年グループ」……中学卒業後、就労および就労希望のお子さんの保護者
- ・サポート会員の方…サポート会員登録原簿 【返信用封筒に入れ4月16日必着】

## <会費の納入について / 正会員・サポート会員共通> 会費の送金先・金額にご注意ください【〆切4/16】

- (1)振込口座 ・ゆうちょ銀行からお振込みの方…ゆうちょ銀行 記号 14160 番号 22798201  
・ゆうちょ銀行以外の金融機関からお振込みの方…ゆうちょ銀行 店名 四一八 店番 418  
預金種目 普通預金 口座番号 2279820
- (2)口座名義 大阪LD親の会「おたふく会」
- (3)会費金額 ・正会員**4,000円** (年会費3,000円+全国LD親の会会費1,000円)  
・サポート会員**2,000円** (年会費1,000円+全国LD親の会会費1,000円)  
※例年、正会員は7,000円(おたふく会年会費6,000円+全国LD親の会会費1,000円)、サポート会員は3,000円(おたふく会年会費2,000円+全国LD親の会会費1,000円)を徴収していますが、昨年同様、オンライン活用等により支出が減ったため、今回もおたふく会年会費分を半額のみ徴収いたします。※特別措置ですので会則は変更いたしません。

※更新手続き書類の返送・会費納金の締切は4月16日ですのでご注意ください。

※継続手続きが完了しなければ、自動的に「退会」扱いとなります。

※ご不明な点があれば、事務局 otahukuhp@gmail.com までメールか会報発送先まで郵送で問い合わせ下さい。

## 小・中学校を今春ご卒業されたお子様を持つ会員の皆様へ ★進路進学アンケートにご協力お願いします★

「おたふく会」では、以下の学年のお子様をお持ちの会員の皆様に、進路進学アンケートを実施しております。

今回のアンケートは

- ・ **新中学1年生（お子様が今春、小学校を卒業）の保護者の方**
- ・ **新高校1年生（お子様が今春、中学校を卒業）の保護者の方** が対象です。

これまでの学校生活や、入学を検討された学校などについての内容となっております。  
これから進学先等を検討しようとする後輩会員の貴重な参考資料にさせていただきます。

上記対象の会員の皆さまには、3月会報に進路進学アンケートを同封しています。

アンケートは**4月16日までに無記名で返送**してください。

大変お手数をお掛けしますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

進路進学担当者一同

「知っ得シリーズ」は、会活動や支援体制・仕組みなど、知っているようで知らない色々な事について、リー形式で掲載します。今回は「計画相談支援」について、現在、大阪府下の某相談支援事業所で相談支援専門員として従事している会員がお伝えます。

わたしが計画相談支援の仕事を始めたのは、2012年4月、ちょうど相談支援の充実・強化を目的に制度が改正された時で、同時期に市町村（大阪市は各区）に設置が始まった基幹相談支援センターに入職しました（現職とは別の所）。この時はまだ自分の子どもは福祉サービスを何も使ったことが無く、受給者証のことも知らず、障害福祉のイロハから勉強しました。同年6月公布の「障害者の日常生活及びに社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」（2013年4月1日施行）には、その対象として「精神障害（発達障害を含む）のある方」と明記されています。

高齢者など介護保険利用者の場合、ケアマネージャーがケアプランを作成しますが、同様に障害福祉の分野では、相談支援専門員が一人ひとりのニーズに応じた「サービス等利用計画」を作成し、福祉サービスの利用の調整やモニタリングを行います。これが「計画相談支援」です。

障害者総合支援法下のサービスは、障害者と障害児で明確に分かれます。

障害者へのサービス（自立支援給付）には、介護系サービスの介護給付、社会生活支援の訓練等給付、相談支援、地域生活支援事業があって、おたふく会の会員の子どもたちが利用することが多いと考えられるものとしては以下のようなサービスがあります。

- ▶介護給付：居宅介護（ホームヘルプ）、短期入所（ショートステイ）、生活介護等
- ▶訓練等給付：自立訓練、就労移行支援、就労継続支援（A：雇成型 B：非雇成型）、就労定着支援、共同生活援助（グループホーム）、自立生活援助等

また、障害児対象のサービスとしては、障害児入所支援、障害児通所支援（児童発達支援等）、放課後等デイサービス、居宅訪問児童発達支援、保育所等訪問支援等があります。

※他に「移動支援」もよく利用されることのあるサービスですが、国の事業ではなく市町村事業になります。

これらの福祉サービス等を利用したいと考えた時に必要な手続きと、計画相談支援の流れを簡単に書きます。

#### <サービス利用と計画相談支援の流れ>

- ① 役所への相談・申請…住んでいる市区町村の役所の福祉の窓口でサービス利用の申請をする。  
→障害者手帳や自立支援医療証を持参、かかっている医療機関の情報を伝える。※この申請の際に、計画相談支援の必要の有無を問われることが多い。決まっていれば事業所名を伝える。
- ② 障害支援区分の認定…役所等の職員（調査員）の聞き取りと、医師の意見書（役所から依頼）をもとに審査をして区分認定をする。（但し、就労系などの訓練等給付サービスでは支援区分認定の必要がないサービスもあり、すぐに受給者証を発行してもらえする場合もある。）
- ③ 役所や基幹相談支援センターから計画相談支援事業所の手配がある。または利用者が自分で探すこともある。
- ④ 相談支援事業所の相談員との面談（契約有）にて利用者がサービス利用の意向や希望を相談する。
- ⑤ サービス提供事業所が未確定の場合には、相談員が適切な事業所を探したり（見学・体験等あり）、支給量（利用の曜日や時間帯、週や月の回数・日数・時間数等）の調整や決定を行う。
- ⑥ 相談員がサービス等利用計画案を作成し、利用者に内容を確認してもらい。（押印・署名等）→相談員が役所へ提出する。
- ⑦ 役所がサービス等利用計画案をもとにサービス内容の支給を決定する。→受給者証が発行される。
- ⑧ サービスの利用を始める。（サービス事業所と契約を結ぶ）※受給者証が後になる場合もある。
- ⑨ モニタリングを行う。（毎月ごとや3ヵ月ごとなど）…相談員が利用者（本人や保護者など）よりサービス利用の感想や意向を聴き、事業所からも状況を聴き、報告書を作成する。その内容を利用者に確認（押印・署名等）してもらい、相談員が役所へ提出する。計画の見直しがあった場合はあらためてサービス調整を行う。受給者証の期限が来たら、サービス更新の手続きを行う。またはサービス終了の場合は終了モニタリングを行なって計画相談も終了となる。

モニタリング時期以外にも、必要に応じてさまざまな相談に応じたり必要な支援を行う。

その他、相談支援全般の支援内容ではあるが、おもに基幹相談支援センターが行う支援としては、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関等の情報提供、障害者虐待に関する通報届出の受理、障害を理由とする差別に関する相談などがありますので、必要に応じてどんどんと有効活用をしましょう。

知っ得シリーズへのリクエストは、おたふく会事務局 otahukuhp@gmail.com まで

## 会員限定

# LDの子への支援方法や具体例、及び合理的配慮の求め方やサポートシートなどの情報交換交流会

募集

学習障害（LD）の子どもには、どのような特徴があるのでしょうか。学校生活では、授業やテストなど学習が本格化する中、「国語はできるけれど算数がとても苦手」「文字は書けるけれど作文がどうしても書けない」など、知的な遅れはないものの、読み書き、計算などある特定の課題だけがほかと比べて著しく遅れがある場合などと様々です。そこで今回は、学習障害の様々な具体的な特徴・行動、勉強法、また学校への合理的配慮の上手な求め方などについて知る機会として、会員同士の交流会を開催いたします。

今現在学習にお困りのお子さんをお持ちの保護者はもちろんの事、これまで困難さを抱えながらも支援を実践されて来られた保護者の方々や支援に携わって来られた職業の方々にも、経験をお話していただく機会、情報提供の場としてぜひともご参加お願いいたします。その際には、実際使用されていた（今も使用している）物などがありましたら、実物や写真をお持ちいただけると嬉しく思います。

なお、お気軽にご参加いただけるように、今回はあえてお話を聞く会ではなく、普段の交流会の形での開催といたします。積極的に参加いただき、日々のお悩み解消の糸口を見つけて頂ければと思って開催いたします。皆さまのご参加お待ちしております。（会員限定）

日時：4月28日(日)13時30分～16時00分（16時50分まで部屋利用可）

定員：15名

場所：ドーンセンター 4階 和室1・2

参加費：無料

備考：人数把握のため事前に必ずお申し込みください。

申込先・申込方法については、「おたふく会瓦版」または事務局からメールでお知らせします。郵送で申し込む場合は、会報差出人住所まで送ってください。

## 会員限定

# 不登校・ひきこもりの子を持つ保護者の交流会

報告

おたふく会内でも不登校の子どもをもつ保護者が多くなりつつあることから、12月17日(日)ドーンセンター一和室にて13時30分から15時30分に『不登校・ひきこもりの子を持つ保護者の交流会』を初めて開催しました。参加者は合計13名。様々な情報交換の場となりました。

開催後、参加者の皆さんに Google フォームにてアンケートを実施しました。

### 【参加者の感想】

- ・いろいろなご経験を聞いて良かったと思います。
- ・色々な方の経験についてお話が聞けてすごく参考になりました。自分の子どもに合った学校を情熱を持って追い求め、満足された学校生活を送られた方のお話が印象的でした。
- ・初めての試みでしたが、色々な世代や、皆様のご苦労や対応されたエピソードを聞いて良かったです。



- ・色んな方のお話が聞けて良かったです。もし次回あれば、聞きたい・話したいテーマを事前にアンケートを取って、当日はそれについて情報交換できれば良いと思います。
- ・不登校でもいろいろなタイプはあるものの、それぞれの進路や対応について参考になる部分があり、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・「子どもそれぞれの状態に合った〇〇」を模索するのが大変だけど重要だと痛感しました。
- ・受験に対して、考えに少し余裕が出来ました。また、困っている方が他にも沢山いらっしゃるのがわかり、励みになりました。ありがとうございました。
- ・お疲れ様です。言いたいこと、聞きたいことが解消できない方もあったかもしれませんが、顔合わせして同じ思いをしている仲間を知れたことがとても収穫だと思いました。ありがとうございます。
- ・今の制度、皆さんの気持ちを聞けてよかったです。
- ・大変ためになりました。
- ・子どもに合う学校選び、合う環境を見つけることの難しさを改めて感じました。

皆さまご参加頂きましてありがとうございました。

担当者より

## おたふく会非会員・会員も対象！ おたふく会活動紹介&交流会のお知らせ

募集

「おたふく会入会を考えているが、会について知りたい」といった非会員さんや、「入会したばかりで活動内容がよく分からない」「入会してから何年か経つがどういう活動に参加していいのか分からない」といった会員さんに向けて、おたふく会の活動をご紹介します。会の後半では入会後の会員交流会（定期的に集まり会員同士で情報交換や相談などを行っている場）を体験して頂き、安心してご入会頂けるようにとの思いで短い時間ではありますが交流会を開催しています。（希望者のみ）

なお、この活動紹介&交流会は、大阪府ペアレント・メンター養成研修を修了したおたふく会メンターが担当しています。どうぞお気軽にお申し込みください。

日 時： 5月12日（日）14時～15時30分  
 6月2日（日）14時～15時30分  
 9月1日（日）14時～15時30分  
 11月3日（日）14時～15時30分  
 2月2日（日）14時～15時30分  
 3月2日（日）14時～15時30分



対 象：非会員・会員を問わず、保護者ならどなたでもご参加いただけます。

場 所：ドーンセンター 会議室

※詳しい部屋番号は後日担当よりメールでご連絡させていただきます。

参加費：無料

備 考：人数把握のため事前に申し込みをお願いします。

申込み方法：おたふく会事務局 [otahukuhp@gmail.com](mailto:otahukuhp@gmail.com) まで、メールでお申し込みください。

タイトルに「〇月〇日おたふく会活動紹介&交流会」、  
 本文に「参加者のお名前」「メールアドレス」「お子さんの学年または年齢」「性別」「当日連絡のつく電話番号」「参加の動機」をご記入ください。

## 全国 LD 親の会 第 23 回公開フォーラム

### 生涯にわたっての支援をつなぐ

発達障害者が社会的に認知されて特別支援教育を受けた子ども達も、新しい障害者総合支援法のもとで社会人として生活する年齢を迎え、本人の自立と社会参加の継続と親亡き後のことが課題となっています。今回のフォーラムでは、教育からの移行期・成年期の課題を整理し、発達障害のある人がその人らしく豊かな人生をおくるため本人活動やライフステージの変化に対応した生涯学習や福祉連携のあり方、親亡き後の支援のあり方のポイントについて考えます。

日時：2024 年 6 月 16 日（日）9：40～15：40（9：10 開場）

開催方法：対面開催・リアル配信・オンデマンド配信

会場：北海道立道民活動センター「かでる 2.7」 4 階大会議室

オンデマンド配信期間（予定）：2024 年 6 月 21 日（金）～ 2024 年 7 月 20 日（土）

定員：会場参加 100 名・オンライン参加 200 名

（保護者・教育関係者・福祉関係者・就労支援関係者・事業所・その他）

参加費：無料

< プログラム >

基調講演 「成年期以降をどう生きるか、そして見守り支えるか」～本人と家族の思いを考える～  
田中康雄 氏（こころとそだちのクリニックむすびめ院長・北海道大学名誉教授）

行政解説 「発達障害施策の最近の動向」

西尾大輔 氏（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課  
地域生活・発達障害者支援室 発達障害対策専門官）

話題提供①「地域生活を支え合うために」

山本彩 氏（札幌学院大学心理学部教授）

話題提供②「2010 年からのチャレンジ、発達障害をもつ子ども達の幸せへの道すじ」

永瀬次郎 氏（NPO 法人北海道学習障害児・者親の会クローバー理事長）

話題提供③「親の会で見えてきた成年期支援の課題を考える」～「つなぐ」「つなげる」ことの難しさと大切さ～

赤塚美枝 氏（NPO 法人ぷりずむ理事長）

パネルディスカッション 西尾大輔氏・山本彩氏・永瀬次郎氏・赤塚美枝氏 コーディネーター 田中康雄氏

主催：特定非営利活動法人全国 LD 親の会

共催：全国 LD 親の会北海道ブロック（特定非営利活動法人北海道学習障害児・者親の会クローバー

小樽後志 LD・発達障害児者親の会「ぼてとの会」、室蘭 LD を考える会「ダビンチの会」、

特定非営利活動法人ぷりずむ）

#### お申し込み 一般の方（〆切 5/27）

参加形式別（会場参加・オンライン参加）に、こくちーずプロよりお申し込みください。

会場参加用：[https://www.kokuchpro.com/event/forum2024\\_hokkaido/](https://www.kokuchpro.com/event/forum2024_hokkaido/)

オンライン参加用：[https://www.kokuchpro.com/event/forum2024\\_online/](https://www.kokuchpro.com/event/forum2024_online/)

#### お申し込み おたふく会会員（〆切 5/25）

おたふく会事務局あてに、お名前・ふりがな・メールアドレス・参加方法（札幌会場参加・オンライン参加・ライブビューイング会場参加）を記入してお申し込みください。

<おたふく会会員用 ライブビューイングは…>

日時：6 月 16 日（日）9：40～（開場 9：30） 定員：30 名（事前申込要）

場所：ドーンセンター 4 階 中会議室 2 にて行います。

申込先：[otahukuhp@gmail.com](mailto:otahukuhp@gmail.com) おたふく会事務局 〆切：5/25（土）※会場で取りまとめたの申込です

備考：詳細は、3 月会報同封のチラシをご覧ください。

毎年  
4/2～4/8は  
発達障害啓発週間  
です！

# 発達障害啓発週間

2007年国連において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー(WAAD)」とすることが定められたのを機に、わが国では4月2日からの1週間を「発達障害啓発週間」と定め、広く発達障害についての理解と支援を呼び掛ける活動を進めています。



World Autism Awareness Day

## 発達障害啓発イベントのご案内

募集

### ●発達障害啓発イベント 2024 JDDnet 大阪企画

どうする！発達障がい者支援～切れ目のない支援をめざして～

日時：4月7日(日)13:30～16:20(13:15 受付開始)

会場：ドーンセンター 4F 大会議室1 一般1,000円(JDDnet会員500円)定員50名(先着順)

申込等の詳細についてはおたふく会HP「お知らせ」をご覧ください。(おたふく会会員にはチラシ同封)

### ●世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間 in OSAKA 2024

オンラインセミナー「もっと知ろうよ、発達障がい」

「学校の中の発達障害 ～学童期・思春期の支援の課題～」

実施方法：オンライン(Zoom) 定員1,000名(先着順) 参加費無料

日時：4月21日(日) 13:00～15:00

講師：本田 秀夫 先生 (信州大学医学部子どものこころの発達医学教室 教授)

備考：チラシ・申込等の詳細については右のQRコードからアクセスしてください (〆切4/12)



## おたふく会 2023 年度 2・3 月運営委員会報告

2024年2月4日(日) ドーンセンター中会議室2

出席:会場7名・オンライン3名 進行:代表・書記:事務局

2024年3月3日(日) ドーンセンター中会議室2

出席:会場14名・オンライン2名 進行:代表・書記:事務局

### 会務

#### 1. 運営委員会の今後の開催予定日 時間はいずれも10:00～12:00

・3/3(互選会含)中会2、2024年度…5/12中会1、6/2中会2、9/1、11/3、2/2、3/2

・運営委員会への会場参加の事前申込不要、オンライン参加は事務局に2日前までにメールで申込要

#### 2. 会報等印刷発送の予定 開始9:30～

・266号3/24(日):青G⇒267号6/30(日):幼小中G⇒268号9/29(日):高大G⇒269号11/24(日):幼小中G

・会報印刷発送2回担当→2024年度:幼小中G、2025年度:高大G→2023年度:青年G

・会員外への発送 今年度は年2回、6月・11月(9月分同封)・3月

#### 3. おたふく会瓦版 ( )は配信数

5/24(80件)、6/15(86件)、7/26(86件)、8/18(86件)、9/17(87件)、10/13(91件)、11/16(93件)、12/13(93件)、1/20(93件)、2/14(93件)

#### 4. その他

・新リーフレット(500部)作成 ※HP入会手続き変更後より配付開始

・施設利用の配慮アンケート協力者選出

・来年度運営委員確認

・更新手続き確認…4/16〆切、アンケート(学校・職場でのサポート好事例、後日会報掲載)

・会計より、来年度継続会員の年会費減額について・活動援助金について

## 理解啓発活動

### 1. 総会および特別企画

- ・総会 2024年5月26日(日)13:00～14:20(受付 12:50) ドーン大会2 担当:高大グループ
- ・特別企画 2024年5月26日(日)14:30～16:30(受付 14:20) ドーン大会2  
テーマ:「対人関係に役立つアンガーマネジメント講座」 講師:尾崎沙千氏  
対象:会員・会員の家族(子ども可)、※定員に達した場合、会員・保護者を優先 会場参加のみ  
申込:更新手続きにて申込 定員:70名 参加費:無料

### 2. 対行政等の要請活動など

### 3. おたふく会ホームページ

- ・HP更新…12/4 会報第265号、3/3JDDnet 大阪企画、3/4 活動紹介&交流会
- ・打合せ…11/12 (HPから入会申込み手続き、書類郵送不要に変更)
- ・ブログ「会報より」会報から抜粋しての掲載 <http://otafukukaihou.blogspot.com/>

### 4. おたふく会ペアレント・メンター活動

2023年度活動紹介&交流会 14:00～15:30 実施

- ①5/7 中会1 参加3名・メンター6名 ②6/4 中会1 参加6名・メンター4名 ③9/3 中会1 参加5名・メンター5名
- ④11/5 中会1 参加10名・メンター6名見学1名 ⑤2/4 中会2 申込3名・メンター4名 ⑥3/3 中会1

2024年度活動紹介&交流会 14:00～15:30 実施 ①5/12 中会1 ②6/2 中会2 ③9/1 ④11/3 ⑤2/2 ⑥3/2

## 会員交流

### 1. 進路・進学

- ・進路進学アンケート 対象:小6…2名 中3…5名 〆切 4/16
- ・高校入試についての勉強会

### 2. 会員・所属グループ交流会

- ・会員交流会 今年度の開始時刻 10:00～ (3/24より時間延長、来年度6月より10:30開始に変更)  
2023年度①6/25 和室 参加22名 ②9/24 多目的室 参加16名 ③11/26 中会2 参加14名 ④3/24 多目的室  
2024年度①6/30 和室
- ・不登校・ひきこもりの子を持つ保護者の交流会 12/17 和室1・2 参加13名 ※好評につき来年度も開催
- ・LDの子への支援方法や具体例、及び合理的配慮の求め方やサポートシートなどの情報交換交流会 4/28  
ドーン和室1・2
- ・エピソードトークの会(仮) ※企画中

### 3. おたふく会ペアレント・トレーニング

- ・2023年度ペアトレ①9/18 ②9/30 ③10/15 ④11/3 ⑤11/12 ⑥12/3 修了5名
- ・フォローアップ回(2020年度以降の修了者対象) ※企画中
- ・2024年度ペアトレ ※4～5名の申込があり次第、日程調整

### 4. その他

- ・シリーズ 障害者就労関連機関見学会 ①大阪障害者職業センター
- ・子どもの自己理解を伸ばすための勉強会

## 本人活動

### 1. アドベンチャークラブ

- ・ドーンセンターでぎょうざをつくろう 3/16 ドーン調理室 申込3名

### 2. アンダンテ&ジェントル(青年本人活動)

- ・ボッチャを楽しもう! 3/10 アミティ舞洲 申込8名・見学2名・会員2名
- ・栄養士の先生による調理実習 4/6 申込6名 9:45～15:00頃



## 外部連携

### 1. 全国LD親の会、近畿ブロック

「参加」「申込」はいずれもおたふく会からの人数を記載

- ・第17回総会・第23回公開フォーラム

2024年6/15(土)総会 6/16(日)公開フォーラム開催決定 会場:かでの2.7 (札幌市中央区北2条西7丁目)  
公開フォーラム テーマ:「生涯にわたっての支援をつなぐ」 申込:各会でとりまとめ



- ※おたふく会ライブビューイング会場 ドーン中会2 入退室自由 定員 30 名
- ・機関紙『かけはし』 2024 年度...98 号 4/9、99 号
- ・特別支援教育支援員養成ビデオ講座 ※2024 年度日程、配信期間未定
- ・文科省・厚労省予算要望に向けた意見交換会 3/6 3/13
- ・行政勉強会 厚生労働省関係:日詰正文先生 文部科学省関係:笹森洋樹先生  
①7/9 厚労:参加 5 名 ②9/8 文科:参加 3 名 ③11/25 厚労:参加 3 名 ④1/18 文科:参加 3 名
- ・オンライン交流会
- ・役員交流会 ①4/15 ②8/26 ③10/28 ④12/23 ⑤2/24
- ・幼児小学生保護者会員交流会 ①4/21 参加 1 名 ②7/6 参加 1 名 ③11/7 申込 1 名
- ・全国 LD 親の会発行「発達に気になる子のモヤモヤ子育てヒントブック」かもがわ出版  
今後の刊行予定 iv)学ぶ力編 v) 家族・地域・保護者 みんなと繋がる
- ・近畿ブロック会議 ①7/2 ②3/24
- ・日本 LD 学会第 33 回大会 10/19～20 会場:神戸国際会議場/神戸国際展示場 1 号館
- 2. JDDnet 大阪関連
  - ・懇親会 ①9/24 ②3/17
  - ・発達障害啓発イベント 2024 「どうする!発達障がい者支援～切れ目のない支援をめざして～」 4/7 ドーン大会 1
- 3. 大阪府ペアレント・メンター事業関連
  - ・大阪府ペアレント・メンター事業運営委員会 ①8/9 ②2/16 2024 年度...①7/31 ②2/14
  - ・ベーシック研修 (一般公開)8/29、9/11 おたふく会受講者 1 名(2 日間受講後登録済)
  - ・スキルアップ研修&メンター交流会 11/18
- 4. 今年度実施の障害者施策会議及び上記以外の関連団体会議 (※)は公開の会議(傍聴可)
  - ・大阪府発達障がい児者支援体制整備検討部会(※) ①9/14 ②2/29  
同 成人ワーキンググループ(※) ①8/30  
同 こどもワーキンググループ(※) ①7/27
  - ・大阪市障がい者施策推進協議会障がい者計画策定・推進部会(※) ①9/28 ②2/14  
同 基礎調査ワーキング会議 ①5/1 ②5/23 ③6/13 ④7/6 ⑤8/1 ⑥8/23
  - ・大阪市障がい者施策推進協議会発達障がい者支援部会(※) ①9/1 ②3/4
  - ・大阪府発達障がい者支援センター連絡協議会 ①8/24 ②2/21
  - ・大阪府発達障がい者支援センター連絡協議会 ①7/3 ②12/1
  - ・大阪府発達障害団体ネットワーク ①6/2 ②11/10 ③2/2 2024 年度...①6/6 ②11/7 ③2 月中

### 運営委員会 今後の開催予定

《次回の予定》 5 月 12 日 (日) 10 時～12 時 ドーンセンター4 階中会議室 1 にて  
6 月 2 日 (日) 10 時～12 時 ドーンセンター4 階中会議室 2 にて

旬の情報が行き交うおたふく会の運営委員会は、会員ならどなたでも参加できます。時間を作られてぜひ一度出席してみられてはいかがでしょうか!会場参加は事前の申込不要、オンライン参加は 3 日前までに瓦版掲載の申込先またはおたふく会事務局 otahukuhp@gmail.com までメールでお申込み下さい。

《2024 年度運営委員会は...》 5/12・6/2・9/1・11/3・2/2・3/2 の計 5 回、開催する予定です。

### 事務局からのお知らせ



#### \*おたふく会瓦版 および 事務局からの連絡用アドレス未登録の方へ

おたふく会瓦版では、旬な情報を月 1 程度でお届けしています。ご登録の上、情報収集にぜひご活用ください。瓦版は「@mitus.jp」から届きますので、迷惑メールに振り分けられないように受信設定してください。また、事務局からメールで急な連絡もありますので、メールアドレス未登録の方は、おたふく会事務局 otahukuhp@gmail.com まで登録手続きをお願いします。

#### \*アドレス・住所変更は...

事務局メールアドレス : otahukuhp@gmail.com または会報差出人住所までご連絡ください。

## 6月会報印刷発送作業のお知らせ

6月30日（日）9時30分より ドーンセンター地階ワークステーションにて  
担当：幼小中グループ です。

2024年度は幼小中グループが会報印刷発送作業を2回担当です。ご協力よろしくお願ひします。  
《今後の予定》 268号9/29(日):高大G ⇒ 269号11/24(日):幼小中G ⇒ 270号2025年3/23:青年G

## 会員交流会 今後の開催予定

《次回の予定》 6月30日（日）10時30分～ ドーンセンター4階和室1・2にて

「子どもの最近の様子」「学校や仕事場での出来事」「将来のこと」など、普段だれにも相談できないことも保護者同士で和気あいあいと話せる絶好の機会です。多数のご参加お待ちしております。

会報印刷発送と同日の会員交流会は、会員ならどなたでも参加可能になりました。

事前のお申込み不要、会場に直接お越しください。ただし会場の定員を超えた場合、他の会議室を手配しますので、お待ちいただくことがあります。おたふく会配付の名札を既にお持ちの方は、交流会参加の際にご持参ください。《2024年度の開催予定》6/30(日)・9/29(日)・11/24(日)・3/23(日)

ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

〒540-0008 大阪府中央区大手前1丁目3番49号 ☎ 06-6910-8500

最寄駅は、京阪天満橋駅・Osaka Metro 谷町線天満橋駅・JR 東西線大阪城北詰駅



## おたふくカレンダー

月	日	内 容	場 所	時 間
4月	6日(土)	アンダンテ&ジェントル 栄養士の先生による調理実習		9:45～15:00
	7日(日)	発達障害啓発イベント 2024JDDnet 大阪企画「どうする!発達障がい者支援～切れ目のない支援をめざして～」	ドーンセンター4階 大会議室1	13:30～16:20
	28日(日)	LDの子への支援方法や具体例、及び合理的配慮の求め方やサポートシートなどの情報交換交流会	ドーンセンター4階 和室1・2	13:30～16:00
5月	12日(日)	運営委員会	ドーンセンター4階 中会議室1 ■オンライン参加可	10:00～12:00
	12日(日)	活動紹介&交流会 (おたふく会ペアレント・メンター活動)	ドーンセンター4階 中会議室1	14:00～15:30
	26日(日)	おたふく会第34回総会	ドーンセンター5階 大会議室2 ■オンライン参加可	13:00～14:20
	26日(日)	総会特別企画「対人関係に役立つアンガーマネジメント講座」	ドーンセンター5階 大会議室2	14:30～16:30
6月	2日(日)	運営委員会	ドーンセンター4階 中会議室2 ■オンライン参加可	10:00～12:00
	4日(日)	活動紹介&交流会 (おたふく会ペアレント・メンター活動)	ドーンセンター4階 中会議室2	14:00～15:30
	15日(土)	全国LD親の会第17回総会	かでの2.7(札幌市中央区)	13:30～15:00
	15日(土)	全国LD親の会会員研修会	かでの2.7(札幌市中央区) ■オンライン参加可	15:30～17:30
	16日(日)	全国LD親の会第23回公開フォーラム 「生涯にわたっての支援をつなぐ」	かでの2.7(札幌市中央区)4階 大会議室 ■オンライン参加可	9:40～15:40
	16日(日)	全国LD親の会第23回公開フォーラム 「生涯にわたっての支援をつなぐ」 ライブビューイング	ドーンセンター4階 中会議室2	9:40～15:40
	30日(日)	会報印刷発送作業 幼小中グループ	ドーンセンター地階 NPO協働フロア(ワークステーション)	9:30～
30日(日)	会員交流会	ドーンセンター4階 和室1・2	10:30～	